

2025/8/23

「けんぱく・こどもゼミ」2025 第3回

《 仏像をくわしくしらべる！ 》

① 仏像ってなんだろう

・仏像(ぶつぞう)

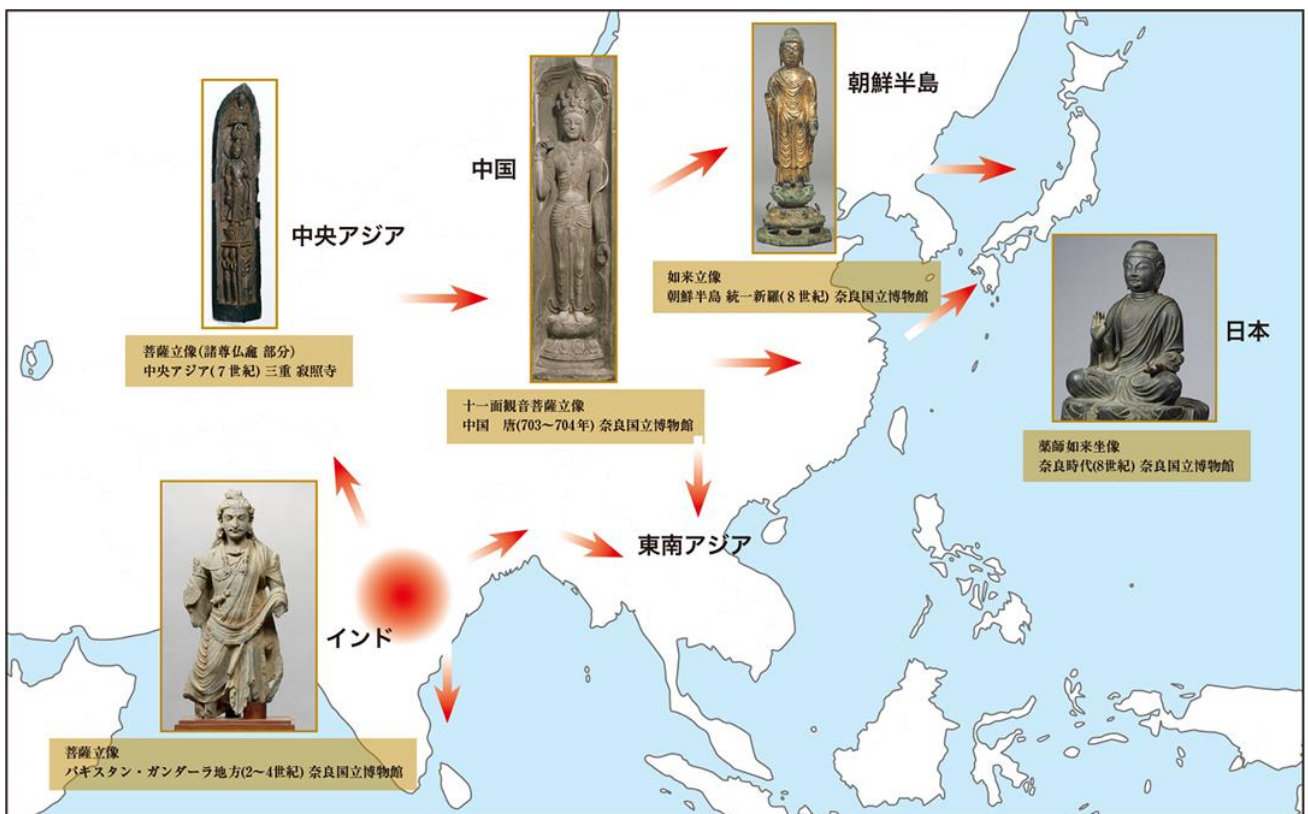
仏教の祖であるお釈迦様の姿を表した像で、崇拝して信仰を広めるために作られました。

・仏教のはじまり

今から 2500 年ほど前のインドで、釈迦によって開かれました。

釈迦がなくなってからしばらくは、釈迦の骨(舍利)をおさめた塔を礼拝していました。

仏像がつくられるようになったのは、500~600 年ほど経ってから。



・むかしの日本と仏教

752年(天平勝宝4年)、聖武天皇が奈良の大仏(東大寺)をつくったのは、国を守るため。

大陸から仏教の考え方をとり入れること=日本を動かしていく方法のひとつ

かみ ほとけ
・神さまと仏さまって何がちがうの？

仏教をとりいれる前、もっと古くから信じられてきた日本の神々^{かみがみ}。

土地の神などへの信仰を織り交ぜることで、仏教が受け入れられるように工夫しました。



仏像=ほとけさまの像



神像=かみさまの像

・和歌山には仏像がたくさんある！

せかい いさん きいさんち れいじょう さんけいみち
世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」 2004年に世界遺産になりました。

高野山(こうやさん)と熊野三山(くまのさんざん)が和歌山県にあります。

